

平成 16 年度国立大学法人東京海洋大学第 9 回教育研究評議会議事要録

日 時 平成 16 年 11 月 2 日(火)15 時～17 時 10 分

場 所 越中島会館セミナー室(3)(越中島地区)

出席者 高井学長、桑島理事、岡本理事、澤田理事、松山海洋科学部長、
大津海洋工学部長、竹内海洋科学技術研究科長、岡田附属図書館長、
中村評議員、苦瀬評議員、畑中評議員、小池評議員

陪 席 渡部事務局長

事務担当者 秦総務部長、鈴木財務部長、毛利学務部長ほか事務関係者

議 事

審議事項

1 諸規則の制定について

事務局から資料 1「諸規則の制定について」により 2 件の規則案の制定について説明があり、審議の結果、「東京海洋大学防災規則(案)」については、第 2 条の部局の考え方を整理することとした上で、「東京海洋大学毒物・劇物危害防止規則(案)」については原案どおり、それぞれ承認した。

2 平成 16 年度永年勤続表彰について

事務局から、資料 2「平成 16 年度東京海洋大学永年勤続表彰(勤続 20 年)(案)」により説明があり、審議の結果、10 名の表彰を承認した。

報告事項

1 第 3 回経営協議会の報告について

学長から、10 月 18 日に開催された第 3 回経営協議会での議事の概要について報告があった。

2 全学委員会の報告について

全学委員会等で、課題、問題等になっていることについて以下のとおり報告があった。

(桑島理事)

- ・成績優秀学生顕彰制度に基づく「特別授業料免除(仮称)」制度についての検討結果について(学生支援委員会)

成績優秀学生顕彰制度に基づく「特別授業料免除(仮称)」制度の具体的内容については教育研究評議会から学生支援委員会に検討が依頼されたが、内容を検討していく

上で問題となる経費の多寡については大学として総合的に判断すべきもので学生支援委員会では判断材料を持たないため、予算額等について改めて教育研究評議会において検討してもらいたい旨の報告があった。これを受けて、学長から、今後の進め方等について、次回以降の教育研究評議会で詰めていきたい旨の発言があった。

- ・受験生への広報活動について(入試広報小委員会)

3 その他

- ・大学トップマネージメントセミナーの報告について

澤田理事から、10月20、21日に開催されたセミナーの概要について報告があった。学長から、関連して9月6日に中央教育審議会大学分科会が中間的に取りまとめた「我が国の高等教育の将来像(審議の概要)」について紹介があり、委員に配付することとした。

- ・海鷹丸での不祥事について

学長から、海鷹丸の職員が漁業実習中に起こした不祥事に対して、10月14日付けで懲戒処分としたことについての説明及び今後このようなことがないよう指導の要請があった。

- ・科学研究費補助金の申請状況について

岡本理事から、17年度の本学の申請状況について報告があった。

- ・学長裁量定員枠について

岡本理事から、現時点での学長裁量定員の検討状況について説明があった。

- ・カリキュラムの見直しについて

桑島理事から、全学教育委員会においてカリキュラムの見直しを検討していく旨の報告があった。

配付資料

- ・諸規則の制定について(資料1)
- ・平成16年度東京海洋大学永年勤続表彰(勤続20年)(案)(資料2)